

# Oh!Me



インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.200・12月20日号 毎週木曜発行

4面に  
プレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部



素敵な人  
株式会社たねや社長  
山本徳次さん(67歳)



日産雑ウレツジ たねや 外観



日産雑ウレツジ たねや 店内

— 進化の中に深化を追求 —

## 菓子作りで「現代の名工」に

先ごろ、厚生労働省から「現代の名工」に選ばれた株式会社たねやの山本徳次社長(67歳)が今週の素敵な人。全国の百貨店などに32店舗、従業員約1,800人を擁する(株)たねやの頂点に立つ山本徳次さんに子どものころのお話などを伺った。

### 何でも手作りだった 子どものころ

子どものころからモノ作り大好き人間だった山本さんにはエピソードが多い。例えば、小学校のとき、模型の船を作ったが、これを浮かべる水槽がなかった。そこで家の裏に流れる小川をせき止めようと、畑の土を投げ込んだ。ところが、川の水があふれだし、家に水が流れ込んできて大騒ぎになった。「おもちゃがなかったから自分で作るしかありませんでした。近所の年長者が小さな子どもにモノ作りを教えました。これこそが開発力」と懐かしさに目を細める。



日産雑ウレツジ クラブパリエ外観

### 失敗で知った 商品開発の心得

八幡商業高校を卒業するとき、進路に迷った。しかし最終的に「君はサラリーマンの枠の中でやれるのか?」と人から言われ、家業を継いで菓子職人になることを決めた。

30歳を過ぎたころ、近江八幡の駅前通り

に出店計画をした。それまでの住居兼用の店舗をいきなり鉄筋4階建てにする計画だったので金融機関も周囲も驚いた。しかし、信用金庫の理事長に何度も夢を語り、融資を取り付けた。店は大繁盛し、その勢いで大津の西武百貨店に出店した。だが、売れなかった。撤退を考えて商品を減らし始めたころに売れ出したのは、たねやの定番商品の最中と栗饅頭だった。このとき、新商品の開発にも力を入れないとダメだということを思い知ったという。



東京・日本橋三越に出店

### いざ、東京へ!

その後はデパートからの出店を頑固なまでに断った。だが、大阪の三越から出店依頼があったとき、あるうことか「東京の日本橋三越なら……」と、つい口を滑らせてしまった。そして、今度は商品開発を徹底的にやりつくして出店した。結果、その年のたねやの売り上げは倍増。西武百貨店の経験が役立ったのである。

### 長田学舎との 大きな出会い

山本さんが30代半ばのとき、人生観を変える大きな出会いがあった。それは京都の街角演劇集団、長田学舎との出会いだった。「芸の前に人をつくる」「人ができていないと芸はできない」菓子作りも同じだと共感し、教を請いに長

田純先生に会いに行った。何回か通ううちに、「よーし、分かった。お前の望み、かなえてやろう」と言われ意気投合。以来、長田学舎との交流は今でも続いている。

### ITでもリード

モノ作り大好き人間の山本さんは、デザインや文化に強い一方、無線やコンピューターなど、文明の利器にも強い。だから、ネット販売の取り組みも早かった。現在、売り上げは前年比5割アップの勢いで成長している。秘訣は?と聞くと、「ネットだけではダメです。実店舗と両輪でなければ……そして、ネットならではの特色を出すことです」。実店舗は季節感が大切なので冬に水羊羹は売れないが、「ネットなら売れる」という説明には、説得力があった。

「これからのたねやは進化の中に深化を追及していくことが大切」という言葉に大きな感銘を受けて、インタビューを終えた。

(取材・山田、白崎)

詳しくは [www.gaido.jp/2001](http://www.gaido.jp/2001)



(株)たねや「おにぎり保育園」の子どもたちと共に...

たねやホームページ  
<http://www.taneya.jp>



滋賀生活情報紙 Oh!Me はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは



成人式  
男性

## 紋付・袴

内容 ¥30,000 (税込)

羽織、着物、長襦袢、角帯、袴、羽織紐、扇子、草履、腰紐、白足袋、肌襦袢、ステテコ、着付料が含まれます。

※和装下着もついていきますので、お忘れ物の心配はありません。

◆お着付けのみも承ります… ¥5,250



### お申し込み方法

事前にお衣裳選びと採寸をいたしますので、ご都合のよい日に衣裳部までお越しください。お気軽にお問い合わせください。



◆ご予約・お問い合わせは  
近江神宮衣裳部

0120-753-471  
077(511)4357

大津市神宮町1-1(近江神宮社務所内)  
JR湖西線「西大津駅より」徒歩15分  
受付/10時~17時 定休日/水曜日

大駐車場  
(200台)  
完備!!